⑵　入札説明書の交付期間及び方法
ア　交付期間　令和８年８月28日（金）から令和９年２月10日（水）まで
イ　交付方法　鉄道・運輸機構入札情報サービスからダウンロードすること。
アドレスhttps://jrtt.efftis.jp/PPI/Public/
なお、ダウンロードするためにはパスワードが必要であり、パスワードは電子入札システムにおける本案件の調達案件概要欄に掲載する。ただし、やむを得ない事情により上記交付方法により難い者は⑴に連絡し、別途交付方法について指示を受けること。
⑶　申請書及び資料の提出方法、期間及び場所
ア　提出方法　電子入札システムにより提出書類通知書を送信するとともに、申請書及び資料は提出先へ持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）すること。また、契約担当役から承諾を得て紙入札方式へ移行した場合は、申請書及び資料を持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により提出すること。
イ　受付期間　令和８年８月28日（金）から令和８年９月28日（月）までの休日（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第１条第１項に規定する行政機関の休日をいう）を除く、10時から16時まで。
ウ　提出先　⑴に同じ。
⑷　「技術提案」及び「ＶＥ提案」の提出方法、期間及び場所　競争参加資格があると認められた者については、下記により「技術提案」及び「ＶＥ提案」を提出すること。また、標準案に基づいて施工しようとする場合には標準案による施工計画を提出すること。
ア　提出方法　施工計画提出通知書に「技術提案」資料及び「ＶＥ提案」資料を添付し、提出先へ持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により提出すること。
イ　受付期間　令和８年10月16日（金）から令和８年11月５日（木）までの休日を除く、10時から16時まで。
ウ　提出先　⑴に同じ。
⑸　入札方法、入札の締切及び開札の日時、場所
ア　入札方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、契約担当役から承諾を得て紙入札方式へ移行した場合は、⑴へ持参又は郵送（配達証明付郵便に限る。）すること。
イ　入札の締切日時　令和９年２月10日（水）10時
ウ　開札の日時及び場所　開札は、令和９年２月16日（火）10時に当機構関東甲信工事局入札室にて行う。
⑹　工事費内訳書の提出　第１回の入札に際しては、入札書に記載される金額に対応した工事費内訳書を提出すること。
⑺　入札執行回数　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。
⑻　入札の辞退　入札参加者は、入札書（再度の入札を行う場合の入札書を含む。）を提出するまでは、いつでも入札を辞退することができる。
６　その他
⑴　手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
ア　入札保証金　免除
イ　契約保証金　納付（保証金納付場所　三井住友銀行　ベイサイド支店）ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。なお、受注者は、契約の締結と同時に契約の保証を付すこと。
⑶　入札の無効　以下のいずれかに該当する入札は無効とする。
ア　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
イ　提出した申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札
ウ　入札に関する条件に違反した入札
エ　工事費内訳書を提出しない者等のした入札
⑷　手続きにおける交渉の有無　無
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により契約する予定の有無　無
⑺　ＶＥ提案のヒアリングを実施することがある。
⑻　関連情報を入手するための照会窓口　５⑴に同じ。
⑼　競争参加資格の認定を受けていない者の参加　２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も５⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。当該競争参加資格の認定に係る申請は、当機構調達契約部契約管理課において、随時受け付ける。
⑽　配置予定技術者等の確認　落札決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定技術者又は専任補助者の専任性違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。
⑾　本公告に記載する内容の詳細は入札説明書による。
７　一定の関係を有する法人との契約に係る情報公開　当機構と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当機構との関係に係る情報を当機構のホームページで公表する。詳細は入札説明書による。
８　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Satoshi FURUYA, Superintendent, Kantokoshin Construction Bureau, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Kamisanjo Viaduct.
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 p.m. September 28, 2026.
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 10 : 00 a.m. February 10, 2027 (tenders brought with 10 : 00 a.m. February 10, 2027 or tenders submitted by mail 10 : 00 a.m. February 10, 2027)
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Kantokoshin Construction Bureau, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency 2―5―11, Shinyokohama, Kohoku-ku, Yokohama City, Kanagawa Prefecture, JAPAN 222―0033, TEL 045―475―5560

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和８年８月28日
契約責任者　中日本高速道路株式会社
名古屋支社長　末吉　寿明
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　紀勢自動車道　大紀トンネル工事
⑶　工事場所
自）三重県度会郡大紀町阿曽
至）三重県度会郡大紀町柏野
⑷　工事内容　本工事は、紀勢自動車道の大宮大台ＩＣ～紀勢大内山ＩＣ間の４車線化事業において、大紀トンネルの新設を行うものである。なお、本工事は週休２日（週単位）及びＢＩＭ／ＣＩＭを適用する。
⑸　工事概算数量　延長　約1,800m
トンネル：大紀トンネル　1,700m（下り）（設計内空断面積　78.9㎡）
土工量：約139千㎥（うちトンネルずり135千㎥）
⑹　工期　契約締結日の翌日から1,620日間
半導体及び鋼材等の資材の不足及び調達遅延を含め、受注者の責によらない事由を原因とした工事の遅れが生じる場合の対応として、契約書第22条の規定に基づき、受注者からの工期延長の請求の措置により、工期延長の協議を行うことができるものとする。
⑺　使用する資機材
コンクリート　約16,000㎥
鉄筋　約110ｔ
ロックボルト　約20,000本
鋼アーチ支保工　約1,200基
⑻　落札者の決定方法は、総合評価落札方式（技術提案評価型）による。
⑼　すべての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合は見積協議方式を適用する。
⑽　電子入札（郵送入札）による。